

アスパラガス栽培管理(H30.3.)

(有) 丸 富

2 月前半は曇天が多く低温で、地温が 18℃以下の低い状態が続いたので、収穫量が少なかった。後半は天気が安定し、ようやく気温が上がり、収穫量が伸びた。

伸長促進(直接吸収)

若茎に直接散布し、光合成を促進し、生長点の樹液濃度を上げ、伸長を促進する。
伸長促進に**笑顔 500 倍**と**サンミネーラ 10,000 倍**を 1、2 日毎に連続散布する。

養分転流促進

地温が低いと吸収し難いリン酸、カリ、微量元素も、転流効率を上げて、若茎の伸長を促進する。
養分の転流促進に**サンミネーラ 100cc／10a**と**天地の恵み 300～500cc／10a**を時々灌水する。

有害ガス除去

有機質肥料や未熟堆肥から根に有害なアンモニアガスが発生する事がある。有害なガスは根傷みを引き起こし、収穫量を減収させることがある。
有害ガスの除去に **G バランス DF 1 kg／10a 灌水** (30～40 日毎に) する。

立茎

春芽の収穫は昨年の貯蔵養分と根の吸収養分で決まる。春芽を貯蔵養分に応じて収穫したら、立茎する。
立茎前に**天地の恵み 0.5～1 kg／10a** (バイオシャイングリーン 2～3 kg) と**サンミネーラ 100cc／10a** を灌水する。

病害対策

立茎後は病害の発生をできる限り抑えるように、通気性を重視する。
病害の拡大予防に**ハイプロ**を地表面に **3 袋／10a** 撒布する。又は、**サンミネーラ 200cc／10a** を灌水する。

害虫対策

気温が上がると害虫が動き出すので、暖かくなったら注意が必要。害虫の発生を確認したら、速やかに防除を行う。
害虫の繁殖予防に**バイオアクト TS 2,000～3,000 倍 cc** を時々散布する。又は、**バイオアクト TS 50～70cc／10a** を時々灌水する。

追肥(液肥)

土壌環境、並びに作型、天気、根の働きによっても増減する。

天地の恵み (又はプロ液肥)	200g (2～3kg)／10a	} 5～7 日ごとに灌水する場合 ※収穫量や土壌条件、天候によって加減する。
時を越えた贈り物	200g／10a	
サンミネーラ (又はシリカアップ)	50～100g (100cc)／10a	
バイオアクト TS	50～70cc／10a	

ご注文やお問い合わせは、**有限会社 丸 富** 0942 - 65 - 0123 (TEL)
FAX 0942-65-1091 (24 時間受付) 携帯 090-3328-7603 (富松まで)